



アースキーパーユースチーム 講演 & 交流会

『気候の危機にどう向き合うか』

基調講演

江守正多 さん

東京大学教授 / 東京大学未来ビジョン
研究センター副センター長

気候変動について
若者として何が
できるのかを
一緒に学び合う
講演 & 交流会です



地球にやさしい生活を!
check

講演会お申込み



参加費無料

どうしてこんなに暑い?
私たちに何ができる?
水不足でお米もピンチだし!?

地球が温暖化してるって、ウソ? ホント?
私たちの未来はどうなるんだろう?

日時：2025 年 9 月 14 日 (日) 13:00 開会

会場：岡山国際交流センター地下1階レセプションホール
岡山市北区奉還町 2-2-1 (JR 岡山駅から徒歩 3 分)

SAVE THE EARTH



アースキーパーユースチーム

岡山県では、地球温暖化を防ぐために、地球にやさしい生活に取り組む人たちを「地球（アース）を守る人（キーパー）」として、会員募集しています。昨年度からは、若い世代の皆様に地球温暖化に関心をもていただくため「アースキーパーユースチーム」を設立し、活動しています。その活動の一環として、このたび講演会を開催します。

講演会お申込み /

9月14日のお申込みはこちらから申込みフォームにアクセスしてください。



ユースチーム登録 /

ユースチームへの登録はこちらの二次元コードからアクセスしてください。



【気候の危機にどう向き合うか】

毎年、猛暑の記録を更新する日本の夏、災害級の暑さに暮らし方も変えざるをえません。これから先どうなるのか、原因と言われる気候変動をくい止めるために、私たちにできることは何か？気候科学の第一人者である東京大学教授・江守正多さんにわかりやすく紹介していただきます。また、京都で学生気候会議を運営している龍谷大学実行委員のメンバーをお迎えし、若者としてどのような行動ができるか、意見交換をします。

【プログラム】

- 13:00 開会
アイスブレイク
- 13:25 アースキーパーユースチーム活動紹介
龍谷大学学生気候会議実行委員会の活動紹介
- 13:50 講演 江守正多さん
「気候の危機にどう向き合うか」
- 15:10 意見交換・交流会
- 16:00 閉会

【定員】

30名〈定員に達し次第、受付を終了します。〉

【対象者】

15歳（中学生を除く）から25歳の環境問題に興味がある方

【日時】

2025年9月14日（日）13時～16時

【場所】

岡山国際交流センター / 地下1階レセプションホール
（岡山市北区奉還町2-2-1 *JR岡山駅から徒歩3分）

えもりせいた 講師 江守正多 さん

東京大学未来ビジョン研究センター副センター長、教授 / 1970年神奈川県生まれ。1997年に東京大学大学院総合文化研究科博士課程にて博士号（学術）を取得後、国立環境研究所に勤務。同研究所気候変動リスク評価研究室長、地球システム領域副領域長等を経て、2022年より現職。東京大学大学院総合文化研究科で学生指導も行う。専門は気候科学。IPCC（気候変動に関する政府間パネル）第5次及び6次評価報告書主執筆者。著書に「異常気象と人類の選択」「地球温暖化の予測は『正しい』か？」、共著書に「地球温暖化はどれくらい『怖い』か？」、監修に「最近、地球が暑くてクマっています。」等。

龍谷大学 学生気候会議について

龍谷大学が2021年度から開催している、学生が主体的に気候変動対策について議論し、大学の気候ガバナンスへの参画を目指す取り組みであり、その実行委員会としてOCsが学生有志で結成された。過去には国連大学においてプレゼンも行った。現在は月3回ほど集まり勉強会などを行っている。

◆主催 / 岡山県脱炭素社会推進課

◆お問合わせ / NPO法人おかやまエネルギーの未来を考える会

◆担当・廣本 / 090-7775-0919